[インターンシップ無償型]実習プログラム

登録番号	155dh
法人名	株式会社新日本海新聞社
現住所	東部 〒6808688 鳥取県鳥取市富安2丁目137
電話番号	0857212888
FAX番号	0857212891
業種	情報通信業
実習プログラム名	地域密着の新聞社の業務と魅力を知ろう
実習のテーマ	新日本海新聞社は「地域に貢献する企業」です。日々の情報発信の仕組みを学び、その情報を生かして地域活性化に取り組む弊社の様々な業務を体験していただきます。
実習内容	【実習例】 〇初 日：本社（鳥取市）で社の概要説明、印刷工場の見学、編集会議の見学、若手社員との交流会 〇2日目：読者販売局読者センターで新聞の読み方講座のスタッフとして働く。 〇3日目：PR推進部で先輩社員の広告営業に同行。フリーペーパー「うさぎの耳」の取材体験 〇4日目：ビジネス支援部でイベント開催の準備を手伝う。独自のイベントを企画する 〇5日目：報道部で先輩記者の取材に同行（県警や知事会見など） ※鳥取本社では系列社の日本海ケーブルネットワークの研修プログラムを組み入れます
実習業務	企画・営業系
実習タイプ	現場での仕事体験, 課題対応やプロジェクト, 若手社員等との座談会
実習タイプその他	
実習方法	全日程対面で実施
求めている人材	・鳥取県や山陰、但馬地方が好きな人 ・地域の活性化に役立つ仕事をしたい人 ・人との出会いを大切にする人 ・好奇心が旺盛で、どんな仕事でも前向きに取り組める人
実習で学んで欲しいこと	新日本海新聞社は報道を通じて、地域住民が豊かで安心な暮らしをおくることができる有益な情報を発信する企業です。それだけではなく、地域情報を活かし様々なイベントの開催や自治体・事業所をPRする広告の仕事など、様々なアプローチで地域の活性化に取り組む企業です。
スケジュール	調整のうえ決定
実習先の所在地・名称	〒6808688 鳥取県鳥取市富安 新日本海新聞社（鳥取、倉吉、米子）
最寄駅・バス停	JR鳥取駅から徒歩5分（鳥取本社）
受入人数	実習1回（3本社ごと最大2人）まで（3本社とは本社（鳥取）、中部本社（倉吉）、西部本社（米子）のこと。実家・アパートから最も近い本社で実習していただきます。）
希望受入対象	大学は就職活動中の3年生、短大は1年生
留学生受入・受入条件	不可
必要な能力・資格・技術等	特にありません

実習期間・時間	1月下旬～3月下旬（実施日数 5日間） 7時間40分時間（休憩時間 1時間分） 実習日に土日祝を含む：含む場合がある 実習時間に早朝夜間を含む：含む場合がある 実習日によって実習時間が異なる可能性があります。 ※■研修は5日間（原則 月曜日から金曜日）■初日は13時から18時まで■2～5日目は9時20分から18時まで（休憩1時間）※研修メニューによって土曜、日曜、祭日を含む場合があります※初日は鳥取本社、2日目以降は下宿先もしくは帰省先（実家）から最も近い本社（中部地区は中部本社、西部地区は西部本社）での研修になります。
服装規定	あり（上下スーツ、革靴がふさわしい）
賃金	無し
旅費・宿泊費等の補助	なし
選考方法	企業側で選考（地元就職希望者かマスコミ就職希望者。「自分探し」など志望動機が曖昧な場合はお断りする場合があります）
学生へのひとことコメント	新聞社の業務は報道だけではなく、広告営業やイベント企画運営、新聞販売PRなどの業務があり各部署を体験してもらいます
その他補足事項	

インターンシップ特記事項

プログラムの趣旨（目的）	弊社でのインターンシップ研修は、学生たちが学んだ知識やスキルを実務で試す貴重な機会です。また、弊社の採用計画において新たな視点やアイデアを得ることができ、若手人材の発掘や育成方法の向上にもつながっています。受講学生にとっては実践的な経験を積むことで、将来のキャリア選択や自己成長に大きく役立ちます。弊社は地方紙として「地域の活性化」を旗印にしており、地域貢献に熱意のある学生を積極的に受け入れます。そして、このインターンシップも地域活性化策のひとつとして位置付けています。
学生情報の活用	インターンシップに参加した学生の情報を、広報活動や採用活動に活用する
学生情報の活用内容	新卒入社試験時に参考資料として「エントリーシート」と「フィードバックシート」を利用
当該年度のインターンシップ実施計画	春季インターン ■実施時期：2025年1月下旬から3月下旬まで ■内容：5日間（職場体験中心）
インターンシップ実施に係る実績概要	■2022年春（2/28～3/15まで、5人参加） ■2022年秋（9/5～16まで、7人参加） ■2023年春（2/27～3/10まで、5人参加） ■2023年秋（9/4～29まで、3人参加） ■2024年春（2/26～3/8まで、2人参加） ■2024年夏（9/24～10/11まで、2人参加）
採用選考活動等の実績概要	■2022年春プログラム参加者から新卒2人を本採用 ■2022年秋プログラム参加者から新卒1人を本採用 ■2023年春プログラム参加者から新卒2人を本採用 ■2023年秋プログラム参加者から新卒1人を本採用 ■2024年春プログラム参加者から新卒2人を採用内定